

# W i l l ウィル

枚方市男女共生フロアだより 平成26(2014)年11月発行

◆11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」週間です◆

## 世界各国の男女格差ランキング

世界経済フォーラムは、各国の男女格差についてランキングで示した2014年版の報告書を発表しました。経済活動への参加、政治への関与、健康と生存、教育という4つの分野で男女格差を測定し、その合計でランキングが決まります。男女格差が少ないほどランキングは上位となりますが、世界142か国のうち日本は経済活動への参加が102位、政治への関与が129位と目立って低く、総合では104位となりました。

日本でどの程度男女平等が進んでいるのかを客観的にみるためには、世界の中で比較することが必要です。今年6月の都議会での性差別ヤジ事件についても、まず欧米メディアが大きく取り上げました。外国からの指摘を受けなければ、問題の大きさに気づくことさえできないという根の深さがあります。

道のりはまだまだ険しいようですが、私たちの暮らしを大きく左右する政治の場において男女平等を実現することは、とても大切なことだといえるでしょう。



### ● CONTENTS

- (1) ウィルコラム
- (2) 特集「家事は誰がするべきか」
- (3) 定例講座のご案内／ウィル講座のご案内／ウィル・フェスタ2014のご案内
- (4) 新着図書案内

……家事は誰がするべきか……



OECD（経済協力開発機構）は、加盟国における「無償労働時間」と「有償労働・学習時間」について、今年3月に調査結果を公表しました。無償労働とは、家事・育児・介護などのことです。

その調査結果（表1）をみると、男女間の差が大きいです。日本においては、男性が1日に家事などに関わる時間は62分であり、加盟国26か国中25位の最低レベルです。女性は299分で6位。この男女差237分は加盟国平均134分と比べて、際立って大きくなっています。現在、国は女性が活躍できる社会環境の整備に向けた取り組みを進めていますが、それを実現するには女性への働きかけだけでなく、男性がどのように変わるのかということも合わせて考える必要があります。

一方、「有償労働・学習時間」については、日本の男性が471分で1位です。男性が家事をしないのは、「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識の問題だけではなく、男性が自分の意思に関わらず長時間働かざるを得ない状況におかれている側面もあるといえます。女性は206分で14位。女性は家事労働時間の長さに加えて仕事時間の負担もある程度大きくなっています。

妻の低賃金→夫への経済依存→夫の長時間労働→妻の就労困難→妻の低賃金→夫への経済依存…という悪循環については、竹信 三恵子さんの著書『家事労働ハラスメント』（岩波書店 2013年10月129P）に述べられているところです。誰もが生きやすい社会を実現するためには、どこかで悪循環を断つことが必要です。その処方箋として、長時間労働を重んじる意識の解消、税制・社会保障制度の見直し、育児・介護サービスの充実などさまざまな方策が考えられます。しかし、まずは無償労働と有償労働、すなわち家事と仕事をバランスよく受け持つ

ことは誰にとってもメリットがあるのだと、一人ひとりが認識することから始まるのではないのでしょうか。

家庭の構成員がそれぞれ収入を得ることは、家庭生活のリスク回避という意味でも有効です。また、快適に暮らすために誰もが必要とする家事労働はなぜ正當に評価されないのか、合わせて考えてみる必要があるでしょう。

表1 OECD加盟国における男女別1日の無償労働時間

女性			男性		
1日の無償労働時間（分）			1日の無償労働時間（分）		
1	トルコ	377	1	デンマーク	186
2	メキシコ	373	2	ノルウェー	184
3	ポルトガル	328	3	オーストラリア	172
4	イタリア	315	4	エストニア	169
5	オーストラリア	311	5	スロベニア	166
6	日本	299	6	ドイツ	164
7	アイルランド	296	7	アメリカ	161
	ポーランド	296	8	カナダ	160
9	エストニア	288	9	フィンランド	159
10	スロベニア	286	10	ポーランド	157
11	オーストリア	269	11	スペイン	154
	ドイツ	269		スウェーデン	154
13	ハンガリー	268	13	ベルギー	151
14	ニュージーランド	264	14	フランス	143
15	スペイン	258	15	ニュージーランド	141
	イギリス	258		イギリス	141
17	オランダ	254	17	オーストリア	135
	カナダ	254	18	オランダ	133
19	アメリカ	248	19	アイルランド	129
20	ベルギー	245	20	ハンガリー	127
21	デンマーク	243	21	トルコ	116
22	フランス	233	22	メキシコ	113
23	フィンランド	232	23	イタリア	104
24	韓国	227	24	ポルトガル	96
25	ノルウェー	215	25	日本	62
26	スウェーデン	207	26	韓国	45

OECD Gender data portal 2014 Time use across the world より

■定例講座のご案内■

■ウィル講座のご案内■

シングルマザーのお気軽サロン

ゆっくりおしゃべりしませんか

毎日フル回転で、ストレスフルなあなたに。ちょっと手を止めて、他人の話を聞き、自分の思いもしゃべり、「私」の時間を持ちませんか。

- 12月20日(土) 午前10時~12時
- 1月25日(日) 午前10時~12時
- 2月28日(土) 午前10時~12時
- 3月22日(日) 午前10時~12時

- ◆講師 坂田恭子さん(ファミリーポートひらかた)
- ◆対象 シングルマザーや  
シングルマザーになるかもしれない人
- ◆場所 メセナひらかた会館3階 第2会議室
- ◆定員 先着15人 ウィルで受付中(電話可)
- ◆保育 先着10人 6か月~就学前児  
要予約 無料

ウィルわがままサロン

大切な人と豊かな関係をきずくための講座  
(全4回)

あなたの大切にしたい人との関係をよくするために、対人スキルを磨いて、もっと豊かな関係をきずきませんか?ロールプレイングを通して、参加者同士の交流をはかり、楽しみながらスキルを身につけましょう。

- 第1回 6月15日(日) 午前10時~12時 「傾聴力アップ」 終了
- 第2回 9月21日(日) 午前10時~12時 「よい関係と悪い関係の違いを知る」 終了
- 第3回 12月21日(日) 午前10時~12時 「大切な人との関係を見つめる」
- 第4回 2月15日(日) 午前10時~12時 「大切な人との関係を豊かにするためのコツをつかむ」

- ◆講師 井ノ崎敦子さん(徳島大学助教・カウンセラー)
- ◆対象 市内在住・在職・在学の女性
- ◆場所 メセナひらかた会館3階 第2会議室
- ◆定員 先着20人 各開催月の1日から受付(電話可)
- ◆保育 先着10人 6か月~就学前児 要予約 無料

ウィル・フェスタ2014  
12月6日(土)・12月7日(日)

ウィルで  
受付中

すべて  
無料

12月6日(土)  
開演 午後2時  
定員 200人

ジャズと朗読で楽しむ  
ウィル・フェスタ スペシャルコンサート



第1部では、世界で活躍する女性をスタンダードジャズや映画音楽で紹介。

第2部では、NHKのドラマで注目を浴びた柳原白蓮の人生を、彼女の詠んだ短歌を中心にたどる。

出演は、ザ・ファンキー・トリオ(写真)のフジイ・モンキー・ミホさん(ピアノ・ボーカル)、佐々木研太さん(ベース)、村尾コージさん(ドラム・パーカッション)。朗読、広田美那子さん。

映画上映会

「人生、いろいろ」

12月7日(日) 2回上映  
①開演 午前10時  
②開演 午後2時  
定員 各回200人

出演：吉行和子、富司純子、中尾ミエ他

過疎化と高齢化が進む徳島県の上勝町で、シルバー世代の女性が葉っぱや道端の草をつまものとして販売するビジネスで成功を収めた実話を映画化。

ある日、農協職員の江田(平岡祐太)が葉っぱをつまものとして売物にしようと立ち上がる。周囲から冷ややかな目で見られる江田だったが、薫(吉行和子)、花恵(富司純子)、路子(中尾ミエ)という平均年齢70歳の3人の幼なじみの女性が参加することに。葉っぱビジネスは、それぞれの悩みを抱えていた薫、花恵、路子の3人の人生にも変化をもたらしていく…。







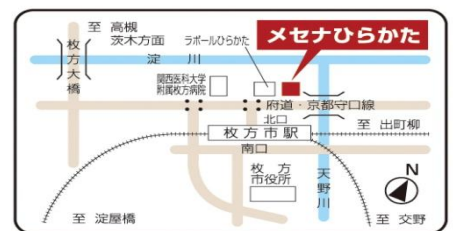
■新着図書案内■

書名	著者	出版社	内容
宇野千代	尾形 明子	新典社	多彩な才能と恋愛遍歴で知られる宇野千代の作家としての姿に向き合い、文学を文学そのものとして浮かびあがらせる新たな評伝。
家族の悪知恵 ～身もフタもないけど役に立つ 49 のヒント	西原 理恵子	文藝春秋	「夫婦だって損切り！親子だってガマンしない」家族の悩みを一刀両断。サイバラ家母子座談会も収録。『生きる悪知恵』の第2弾。
時間という贈りもの ～フランスの子育て	飛幡 祐規	新潮社	親から子への一番の贈りものは時間ではないだろうか。遠まわりこそ子育ての極意。18歳でパリに留学。38歳で生まれた一人息子の、20年にわたる子育ての記録。
女性資本主義論	高橋 仁	幻冬舎	市場は男性的に開拓するのではなく女性的に「育てる」時代へ。
人生は、楽しんだ者が勝ちだ ～私の履歴書	米沢 富美子	日本経済新聞 出版社	「研究も家庭も」両方取ると決め、どんな関門にも勇猛果敢に、あっけらかんと挑んできた日本を代表する女性物理学者が、波乱万丈の75年の半生を、底ぬけに明るい大阪弁で綴る痛快無比の自伝。
健やかに老いるための時間老年学	大塚 邦明	ミシマ社	認知症、がん、生活習慣病。「生体リズム」を取り戻せば、予防できる。時間医学の第一人者が贈る、読む処方箋。
団塊世代の孫育てのススメ ～イマドキの子育て事情とパパママのサポートのコツ	宮本 まき子	中央法規	現代日本の成長を支えた団塊世代。豊富な人生経験を、今こそ「孫育て」に活かしてみよう。わが子の幸せ、孫の未来。ジジ&バアバのための、イマドキの家族の絆のつくり方。
定年男のための老前整理	坂岡 洋子	徳間書店	人生の節目を迎えたら頭と心の整理とともに、モノの整理をすれば次の暮らしが見えてくる。書籍や趣味のモノなどから人間関係までを、思い切って“老前整理”して、生活設計を見直すことで、人生の同僚である妻との関係も変わると説く。
なぜ、女性が活躍する組織は強いのか？ ～先進 19 社に学ぶ女性の力を引き出す「仕組み」と「習慣」	麓 幸子・日経BPヒット総合研究所	日経BP社	女性の力を最大化する組織マネジメントとは。日経WOMAN「女性が活躍する会社ベスト100」上位企業の効果的な人事施策を公開。
25パーセントの女たち ～未婚、高学歴、ノンキャリアという生き方	梶原 公子	あっぷる出版社	非正規労働じゃダメですか。キャリアを目指さないじゃダメですか。結婚しなきゃダメですか。未婚ママじゃダメですか。彼女たちこそが、生きづらさと閉塞感が蔓延する社会の光になる。
発達障害と生きる ～どうしても「うまくいかない」人たち	岩波 明	講談社	「発達障害」のイメージにひそむ大きな誤解。一般に考えられている「発達障害」のイメージは「どこか変わったところのある人」「奇妙なクセがあり、集団に溶け込めない人」というものが多い。ところが、このような軽症例は、実は発達障害の一部でしかない。発達障害の正しい知識をわかりやすく解説。
ひとり親家庭	赤石 千衣子	岩波書店 (岩波新書)	日本社会において、ひとり親であるとはどのような状況なのか。なぜこうも生きづらいのか。自らもシングルマザーとして30年以上、当事者に寄り添いつづけてきた著者が、現状の課題を整理し、ひとりで子どもを育てる人々の生活を豊かにする道筋を提起する。
ひとりで死ぬのだって大丈夫	奥野 滋子	朝日新聞出版	「たった一人でも大丈夫」といえる最後の日々のあり方を緩和ケア医が具体的な事例とともに提案する。病と死に向き合うための絵本、本、DVD作品リストつき。

ウィルは女も男もいきいきと暮らせる社会づくりをめざす枚方市の拠点施設です

枚方市 男女共生フロア・ウィル

枚方市駅より徒歩約8分  
〒573-1191 枚方市新町2-1-5 メセナひらかた会館3階  
TEL 072-843-5636 FAX 072-843-5637  
開室時間 平日 9:30～21:00 (火曜休室) 土日祝 9:30～17:00



【女性相談のご案内 お問い合わせ申し込みはウィルへ】

電話相談 (専用電話072-843-7860) 月曜日:10:00～12:00/13:00～17:00 木曜日:13:00～16:00/17:00～21:00  
生き方相談(面談 要予約) 水曜日:13:00～21:00 金曜日:10:00～17:00  
法律相談 (面談 要予約 1人1回限り) 第2金曜日・第3木曜日:13:00～16:00 第1金曜日・第4木曜日:17:00～20:00